

## 学生時代に身に付けておくべき事 第32弾

日本学生卓球連盟副会長 鈴木一雄

### 今回のテーマ「自分物語」を作る

2020 東京オリンピック・パラリンピックもまもなく終了します(8/24~9/5)、開催前はコロナ渦での開催に賛成・反対の様々な話がありましたが世論アンケート調査では半数以上やってよかったとの話が多かった様です。

我々大学の運動部に所属し活動する者がTV観戦し、素直に世界から参加した選手の真剣な戦い及び結果そしてそれ迄の努力・苦労等の情報が流れると深い感動を覚えるのは私だけでなく多くの人達の胸を打った事と思います。とりわけメダリストのインタビューにおける表情には、「満面の喜びの笑顔」であったり「目標に届かずくやし涙の表情」を表したり、次の「パリ・オリンピックへの意欲」を見せている選手そして新しいオリンピック種目の若い選手の活躍と言動などは、現代スポーツへの対応変化が垣間見られこれ迄とは違う変化を感じました。また大会前にメダル候補と言われた選手の「思いもよらずの敗戦や失敗の反省」など多くの選手の言葉は、見ている我々に一つ一つ教えられる事も多いオリンピックだった様に思います。

パラリンピックでは、選手一人ひとりの障害の違いとそれを乗り越えて参加した選手の様々な映像を見ると、一言で人間の能力の限界を本当に超えているのでは?また「チャレンジする精神」のすばらしさを見せてもらい感心すると同時に感動を実感する事が出来ました。

**もう一つ参加全選手の皆さんには必ず「物語」があると分かりました!!**

そこで学生諸君に問いたいのは「これ迄の皆さんの人生に物語として表現出来ますか」そして「次につながるストーリーを描いていますか?」

**つまり「自分物語」を作る事をぜひ考えてもらいたいという事です**

これ迄の生きてきた証を確認すると共に将来の生き方を確認する為です

①今生きている目的の確認 ②これからの人生の目標作成 ③目標達成の為何をするか具体的な計画立案(短中長期の) ④計画の実行・定期的なチェック(反省)⑤計画の変更・と再実行 以上 **常に今を大事に生きましょう!**

\*日本経済新聞に日本の著名人「私の履歴書」が掲載 是非とも参考に!